

事前予約不要！

<外語祭特別企画>

東京地方検察庁との連携による 通訳人を介した模擬裁判

外国人の裁判って
どうやるんだろう？



通訳人ってどんな
仕事なんだろう？

通訳の仕事は、会議通訳や観光客への接客など様々ですが、法的な場面での通訳人のニーズも増加しています。そこで、取り調べや裁判などでの通訳の仕事についてたくさんの方に知っていただくために、東京外国語大学と東京地方検察庁との連携で模擬裁判を実施します。

模擬裁判では、外語大の留学生や卒業生などが通訳人役として出演し、検察官による解説を交えながら裁判の様子を見ることができます。

講評：内藤稔講師（東京外国語大学大学院総合国際学研究院）

11月23日（木・祝） 14:00-15:30

●会場

東京外国語大学府中キャンパス
研究講義棟 227教室

◆JR中央線

「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線「多磨」駅下車
徒歩5分（JR新宿駅から約40分）

◆京王電鉄

「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分
「東京外国語大学前」下車



●問合せ：東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター
(Tel: 042-330-5441 e-mail: tc@tufs.ac.jp)